

カリフォルニアアシカの 社会行動と血縁関係



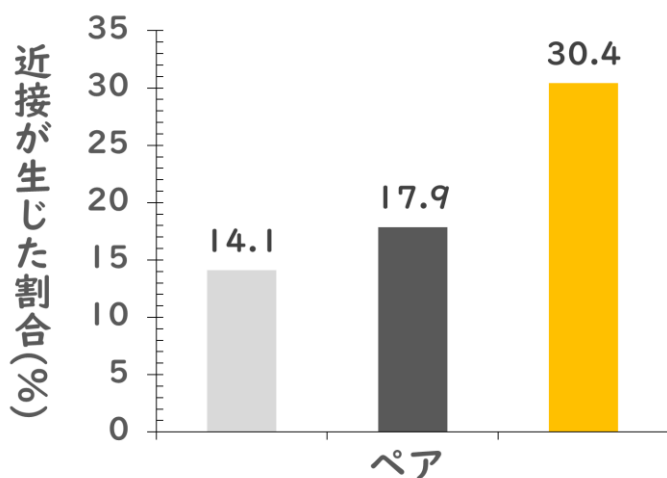
動物が他個体に対して示す友好的で協力的な行動のことを親和行動と言います。親和行動は血の繋がっている個体同士でよく見られます。

天王寺動物園で飼育されているチョビとユイの姉妹は、生後離れて育ちました。親和行動がどの個体間で生じているのかを観察することによって、生後離れて暮らしていた姉妹でも再会後に親密な関係を築くのかを調べました。

(観察期間：2024年6月～9月)



血縁間で近接が多く見られた



近接の回数は、非血縁間に比べて姉妹間で多い結果となりました。

■ ユイ×チョコ
■ ユイ×チョビ
■ チョビ×チョコ(姉妹)



血縁間でのみラビングが生じた

ヒレを他個体の体に擦り付ける行動であるラビングは、姉妹間でのみ見られました。



生後離れて暮らしていたアシカの姉妹が再会後に親密な関係を築いている可能性が高いことが分かりました。

研究にご協力いただきました天王寺動物園の皆様に心より御礼申し上げます。

近畿大学 総合社会学部 吉岡薫風